



高松宮殿下
植田に下車

高松宮殿下は小川秘書及びスキ連盟会長を伴し十七日午後三時三十分植田駅普通列車で下車し、直ちに自動車で目的地へ向かい、同所一泊東京の予定であった。(宮内省は植田駅に下車した高松宮殿下)

勿來と磐城の争奪戦 よい場所と思う

澁谷重役 磐城市を視察

磐城市の勿來町が工場誘致の争奪戦を始めた日本機械貿易株式会社は、磐城市と神田海軍の立地条件を視察するため、澁谷重役が十七日午後一時五分、磐城市に到着し、直ちに自動車で勿來町に立寄り、同町を視察した。澁谷重役は、勿來町の立地条件を視察し、同町を工場誘致のよい場所と評価した。

勿來側譲らず 新市名は未解決

磐城市と勿來町が合併して新市となることになり、新市の名称が未解決となっている。勿來側は譲らず、磐城市側も譲らない。合併協議会は、新市の名称を決定するまで、合併を延期する方針だ。

三期に分け啓蒙運動 違反者は厳罰主義に

ポノ違反者は厳罰主義に

磐城市町青年協議会主催の啓蒙運動は、三期に分けて実施される。違反者は厳罰主義に処する。啓蒙運動は、ポノの危険性を広く知らせ、市民の健康を守るために行われる。

結局100%の就職

湯本二中 誤解一掃に大童

湯本第二中学校の就職率は100%に達した。誤解を一掃し、大童の就職が完了した。就職率は、就職希望者の全員が就職したことを示している。

文集しおかを發刊 小名濱一小好評を博す

小名濱第一小学校の文集「しおか」が発刊された。小名濱一小の評判を博した。文集は、児童の創作活動を記録し、読者の心を打动了。

求人申込み百五十件 中卒者の幹旋に大童

求人申込みが百五十件に達した。中卒者の就職に大童が活躍している。大童は、中卒者の就職を支援し、社会復帰を助けている。

下小川四日ク

下小川四日クは十九日開演。会場は盛況で、観客が詰めかけた。演劇は、地域の文化を盛り上げ、観客を楽しませた。

漁夫空息死

漁夫が空息死した。原因は不明だが、関係者は調査中。事件は、地域の安全を脅かし、関係者の注目を集めた。

公賣公告

- 1. 平市宇野町九番地 宅地二二坪七六
- 2. 平市宇野町二八番地新築品工業株式会社
- 3. 平市宇野町二八番地新築品工業株式会社
- 4. 平市宇野町二八番地 中井正茂
- 5. 平市宇野町四八番地株式会社平井正茂
- 6. 平市宇野町一〇番地 吉田祐三郎
- 7. 平市宇野町五六番地平和証券株式会社
- 8. 平市宇野町三番地 高田祐太郎

平稅務署

平稅務署の公告。申告書の提出期限は三月三十一日まで。申告書の提出は、納税義務を履行するための重要な手続きである。

